

阿智村教育委員会 令和6年5月定例会会議録

○ 会議日時 令和6年5月21日(火) 午後3時00分

○ 会議場所 阿智村中央公民館 会議室

○ 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委 員：熊谷 歩 委員：熊谷 均 委員：塚田宏子

【事務局】

教育次長：川上 悟（全体進行）

こども家庭センター長：島岡佐喜子 社会教育係長：中里信之

保育園総園長：沖村信繁 学校教育係：村田浩一

学校教育専門主事：松澤 徹 学校教育専門主事：川上清宏

学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩

1 開会

2 教育長あいさつ

- ・あり方検討委員会オンライン講演会（5/18）、ケーブルテレビ放送について
- ・保育園における「不適切保育」報道について（資料参照）
- ・その他

3 議事事項

(1) 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
（教育長説明）

- ・承認

(2) 教育委員会関係6月補正予算について
（教育次長説明）

- ・承認

(3) 阿智村1か月児健康診査費補助金交付要綱の制定について
（こども家庭センター長説明）

（原 勝人 委員）

4,000円というのは、ほぼこの補助金で支払金額に充当するのか。何割くらいの補助となるのか

（こども家庭センター長）

健康診査に必要とされている項目については満たされる。ただし、異常が見つかり、それ以上の治療とか再検査が必要な場合には自己負担になる可能性もある。健康診査に必要なものはこの4,000円でカバーできるという算定である。

- ・承認

4 協議事項

(1) 教育委員の学校視察について

(原 勝人 委員説明)

5月17日に清内路小、阿智第三小、阿智第一小、阿智中学校、教育支援センターを視察させていただきました。ここでは特に自情障学級・知障学級の清内路小、第一小、中学校にまとめて、またLD等通級指導教室の本務校、サテライト教室をそれぞれ見せていただきました。清内路小学校に本年度、自情障学級ができました。スマイル学級と称するという事で白を基調に衝立を上手に使ったレイアウトが印象的でした。教頭先生から白が子どもたちを落ち着かせるという説明を受け、昨年度臼田小学校の学級を見せていただきましたが、清内路小学校の利便性は人数や状況に応じて自由にスペースを作り変えることができることも今後必要なことであるし、また、身近なところから改築ができるということを学ばせていただきました。一方、第一小学校は従来の教室を利用している学習になっていました。若干学習する児童と立ち歩く児童が相互に交錯している場面がございましたが、その中でも教室内で落ち着ける場所をパーテーションで区切って場所を確保するなど色々な工夫がございました。中学校につきましては、3つの自情障学級と1つの知障学級がございました。この人数の多さとまた一方で5組さんにつきましては、見学時に該当する生徒は欠席等で先生が待機している状況でした。それぞれの事情に沿って取り組まれていることがわかりました。

次にLD等通級教室でございますが、ちょうど担当する先生方と小中共に懇談する機会があり大変有効でした。本務校の第三小学校は教材などを整備し利用する児童の1時間の流れを細かに示し、その都度磁石で進度などを指し示すような配慮がなされておりました。学習の進み具合がわかるこれらが、前にも発言させていただきましたが合理的配慮がいろんなことにつながっていくのかなということで、しっかり校舎教室の学習がなされているということを学ばせていただきました。計13名の児童が関わっているようです。一方、第一小学校や中学校はサテライト校として他の利用もございますので、教室に机がある程度で特に何か整備されているものはございませんでした。第三小の先生からは第一小のこうしたスペースにもある程度の教材などはあるとありがたいという話もいただき、それを聞いてから参りましたのでスペースとしてのサテライト校をもう少し今後充実させていく必要があらうかと考えました。中学校については旭ヶ丘、阿智中、高稜中で計21,2名の生徒の皆さんの利用ということで大変多い様子をお聞きしました。次に教育支援センターとして今後第一小で検討されるスペースを見させていただきました。ちょうど休み時間に子どもたちが集会室に出入りする声とか音が聞こえてまいりました。また近くのトイレを利用することになろうかと思いますが、1年生の子どもたちが近くなのでここを利用する説明がありました。ある程度改築の方向が決まっているようですが、こうした動きがあったことを踏まえながら改修等を進めていただければと思います。最後に教育委員会内の教育支援センターを利用者が休みということで中を見学させていただきました。リモート学習や手作り工作等の学習が時間をかけて丁寧に整えられていて安心した環境が整

っていることを感じました。こうした機会を作っていただきありがとうございました。

(熊谷 均 委員)

支援学級を初めて見させていただきました。壁に向かって机があるのは臼田小学校でもそうでしたが、そういったスペース、刺激がないということが大事であるということが勉強になりましたし、LD等通級指導教室は1週間に一人1時間であり、先生も工夫して1時間の流れが書いてあったり、私も知らなかったわけですが学習できるための補助をするとか、1週間に1時間ということも知らなかった。教室のことも内容も知らなかったので大変勉強になりました。

(熊谷 歩 委員)

それぞれの小学校の特色があってよく考えられているなと感じた。阿智中に行って感じたのは、6年生が中学1年になるわけで行きなりぽつんとなるわけで、中学生はこんなもんですよと校長先生は言っていましたが、何分前に集合してくださいという認知能力はなかなか難しい。そういった場合、何時何分前に集合してくださいとかは小学校でやってきてくれていると思うが、できれば中学校1年生くらいまでは小学校と同じような支援をしてくれたらなと思いました。

(塚田宏子 委員)

私も初めて拝見させていただいて、まったくそういう教室があるとかわからないことですが、実際に行ってみてサポートをしていただきながらやっている部分と、自分の居場所として子どもたちのスペースとか落ち着いてできるように先生たちが色々考えてやってくれているのだなと。わからないことばかりで支援センターも子どもたち一人ひとりの様子を先生が把握してしてくれていることはありがたいと思いました。

(原 勝人 委員)

第一小学校の改修設計はもうできている状況か。

(教育次長)

今、設計を行っている段階である。

(原 勝人 委員)

トイレの導線はお互いに共有して使う部分になるが、どのようにするのがよいか

(教育次長)

トイレの支援センター側に壁を新たに設置してドアもつける予定である。

(原 勝人 委員)

ドアの施錠をどのようにしたらよいか迷うが検討してほしい。サテライト校の使用頻度は少ないけれど必要な教材などを今後予算化する必要があるのではないかな。

(教育長)

第一小学校と中学校はサテライト校になったばかりなので施設が充実するよう努めてまいります。学校の機能は多岐にわたっているので現場を見てもらうことは大事なことです。特別支援学級だけではなく、また、視察をしていただけれ

ばありがたいです。

(2) その他

5 報告連絡事項

(1) 各係より

- ① ふるさと学習委員会について（学校教育係）
（松澤教学校教育専門主事説明）
- ② 学力向上推進委員会について（学校教育係）
（川上学校教育専門主事説明）
- ③ 曾山和彦先生 S S T 講演会について（学校教育係）
（松澤学校教育専門主事説明）
- ④ 学校のあり方検討委員会の進捗状況について（学校教育係）
（松澤学校教育専門主事説明）
- ⑤ 信州やまほいくについて（保育園係）
（保育園総園長説明）

(2) 6月定例教育委員会開催予定日 6月27日（木）午後1時30分

(3) その他

- ① 西部地区教育委員会連絡協議会総会について（5/31 根羽村）
- ② 三遠南信教育サミットについて（7/12 蒲郡市）

6 閉会

（閉会 午後4時23分）

教育長・教育委員 署名／捺印